



広報

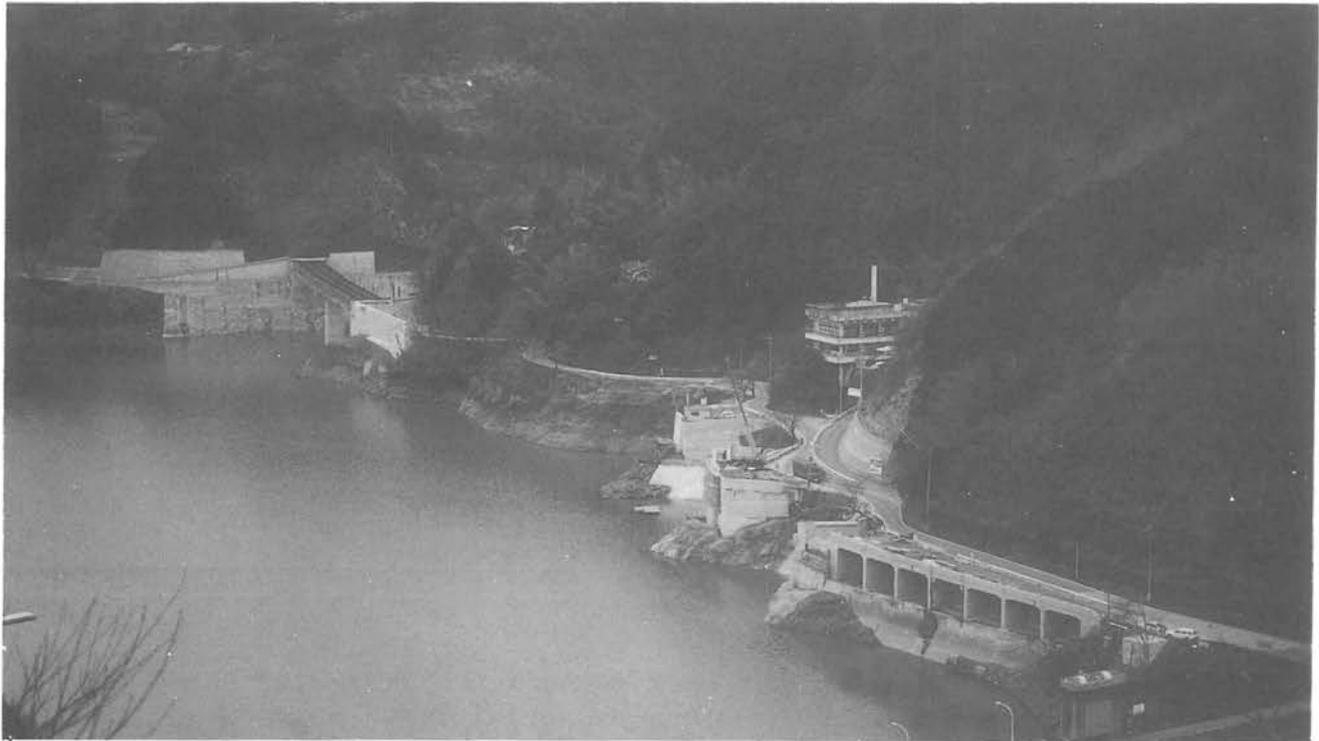
鹿野

1990 2月



No. 83

わき上がる 風でロマンの 町づくり



## 様が変わりする 鹿野川湖周辺

三崎町から高知県須崎市まで延々のびる国道197号線は約168km、一時は酷道とも197いくな国道ともいわれた。

日本一長い佐田岬半島コースは、今では完全改良、その名もメロディーラインと呼ばれている。

この国道の中で鹿野川ダムより坂石の区間6.7kmが「鹿野川道路」として改良が進められている。

ダム堰堤付近でも工事が集中的に進められ短い橋ながら5橋できることになる。

それぞれの橋の名は、町内の小学校児童から募集したものの中から採用される予定。

道路の改良は生活環境を一変さず、国道であればなおさらである。景観だけの様が変わりでなく、地域住民の生活、とりわけ産業にはたす役割りを重視したい。

### 今月号の主な内容

＝町報＝

- ◆第2回風おこし大会……………2
- ◆人と木のふれあい街道……………4
- ◆平成2年度消防出初式……………5
- ◆政治家の寄附は罰則で禁止……………6
- ＝農林だより＝
- ◆森林組合通常総代会……………10

- ◆沖縄・西表島・旅行募集……………11
- ◆財産造り・山……………12
- ◆今月の農作業……………13
- ＝公民館報＝
- ◆第42回成人式……………14
- ◆第9回マラソン大会
- 第10回肱川駅伝大会……………15

### 町民のうごき

人口 3,623人 (-2)  
 男 1,751人 (+3)  
 女 1,872人 (-5)  
 世帯数 1,015世帯 (-4)

(平成2年1月31日現在)

# いよいよ実践 いよいよ実感

## 第二回風おこし大会

第二回風おこし大会を一月二十二日公民館で、町民一四六名が参加し開催しました。

当日は、町のシンボルマークの発表とキャッチフレーズの発表と表彰から始まり、肱川町研修事業の中から四名の皆さんからの研修報告、それぞれの実践に向けた『風おこし宣言』その他のプログラムで行いました。

シンボルマークの表彰では、入賞者の福島進氏がはるばる埼玉県から来町し、最優秀賞の表彰状と金一封が町長より手渡されました。

シンボルマークとキャッチフ



マムシの研究を熱っぽく(和気さん)

レーズの発表は、大枠で作成したパネルを舞台に架かけ、町長と福島氏が除幕し、初めて町民の皆さんへ発表となりました。

研修事業の発表は、肱川町研



宣言 花いっぱいミニ公園を



アイデア風車(町内小中学校より)

修事業の中で、今までに八班の皆さんが県外へ出かけ研修を受けておりますが、その中から四名の方がそれぞれの研修を通じた実践取り組みの報告がありました。

風おこし宣言は十一名の皆さんが、それぞれ日常の仕事や活動の中から、具体的実践への決意を力強く宣言しました。

大会のデモンストレーションとして、町内の各小・中学校生徒の皆さんや一般の皆さんが造った手づくりの風車八八五個が会場狭しと飾られ彩どりをそえた。岩谷小学校から出品された作品は直径一・五米の大風車の中に五〇個の小さな風車が回るといって大作でした。大谷小学校の薬で造形した馬に風車を飾るといってアイデア作品や出品された作品はそれぞれユニークな作品ばかりでした。

また今年、肱川中学校のブ



日頃の練習成果を披露(肱川中学校)

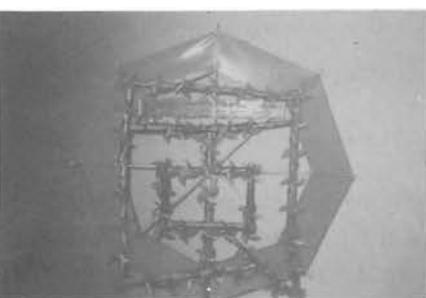


午年の馬君は風車で化粧

ラスバンドの参加を得て、日頃の練習の成果が発表され大会を盛り上げました。

第二回目の風おこし大会は『いよいよ実践、いよいよ実感、新しい町創造をもとめて』というテーマで開催しましたが、いよいよ実践するまちづくりを展開したいものです。

※研修事業の報告と風おこし宣言内容は次のとおりです。



手づくり風車 こんな大作も登場

### 風信

各種事業の指定をうけ「新しい町創造計画」を進めている。国土庁アドバ

イザーとして長野県小布施町の栗銘菓舗店主、市村次夫氏にも指導をうけて

いるが、お菓子を頂戴して驚いた。単に菓子の中に栗が入っているのと違い、加工された栗そのものの菓子で、商標は北斎

画く、傘に乗って空を飛ぶ「傘風子」像、訪ねくる人は風、異なる風が溶けあって新しい風をと、町並みのことまで考えてお

られる。栗の生産も六百年の伝統という。小布施の町並み、町おこしのビデオも拝見したが、歴史と、町民の盛上がりを感じた。栗と風との関係で当町のアドバイザーの指名をうけられたのだろう。

当町の栗の数量、品質の低下は何故か。何をなすべきかは判っていると思う。やる気を出さねば減退するばかりだ。付加価値への努力も同じ。計算だけで伝統はつくれぬ。小布施も六百年の間、苦しみに耐え、努力し今日に至っているのではなからうか。肱川でいま何を。

儲かるなら では何も生まれない

伝統は努力の積み重ねだ。(町長)

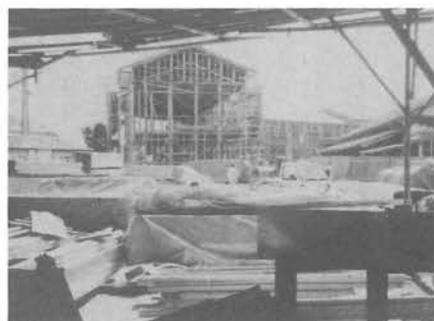


## 研 修 事 業 の 報 告

報 告 者	研 修 内 容	研 修 後 の 取 り 組 み
和 気 邦 嗣	まむしの飼育と料理 (群馬県・新潟県)	幅2.5m、高さ2.0mの飼育場を建てた。現在100匹のまむし飼育(親60、子40)。まむしが捕れたらご持参下さい。まむし料理が出来る保養センターのPRをして下さい!
寺 中 勇	たらの芽の栽培 (山梨県)	たばこのハウス利用、12月～3月末まで抑制栽培、62年から取り組んでいる。今年度は13万本のふせ込みをする。特産センター他へ出荷、皆さんの試食とPRを願う。
富 永 政 男	サクランボの栽培 (山形県)	サクランボを実際に植えて研究を進めている。現在、33本のサクランボを植えて、肱川町での可能性をさぐっている。サクランボに興味のある方一緒に植栽研究して見ませんか。
森 繁 夫	天 蚕 の 飼 育 (長野県)	肱川町にも野生の天蚕がいる。産業試験場から幼虫をもらい飼育したりしているが生産技術・加工技術等深く研究する必要あり。城川町が先進のお手本、更に研究を進めたい。

## 風 お こ し 宣 言

宣 言 者	宣 言 内 容
清 水 昭 信	シバ桜による、ミニ公園をつくり、花いっぱい運動を展開する。桜、モミジも植栽、準備進行中。
土 井 豊 城	大谷川は地域のシンボル。清流を守り、うるおい・やすらぎを求める快適環境づくりを進める。
山 下 雅 英	各種会合に参加するが、人の意見を聞くだけでなく、最低一回以上の発言をして活発な意見を出して行く。
坂 幹 幸	青年から見た過疎の町を主題として、本年中に映画をつくりあげる。(沖野晃己・代宣言)
菅 野 ナカエ	風おこしのいっかんとして、中央婦人会では花いっぱい運動を推進中。さらにこの運動を町内に広げてゆく。
村 上 春 義	50年炭焼きひとすじ、自分の誇り。後継者も出来た。一生炭焼きを続ける。最近木酢液を採取している。土壌消毒に最適。使用して見て下さい。
西 田 等	町内の作目別収入は、椎茸が1位、酪農が2位。酪農を1位にしたい。自分自身は、素収入3,000万、所得1,000万の8桁農業をやる。
岡 本 喜 美 子	大谷地域は、健康保険モデル地区。各戸訪問等を行い、地域の健康づくりに取り組む。
沖 浦 賢 嗣	馬が好き。レッスン場をつくり、内乗、外乗の出来るコースづくり。京の森～愛の森、9.5kのコースは素晴らしい。一日、半日、2時間コース等実現に向け頑張る。
菅 野 松 雄	歴史民俗資料館、外人客あり。ハローだけの対応から片言まじりでも英語で対応できるようにする。
沖 永 賀 寿 男	凡人未来塾の活動を通して、町づくりに参加して行く。ダム周辺の桜のヤドリ木除去を始め沿線の環境美化に努める。



完成間近 正山小学校

## 急ピッチ

## 正山小学校改築

正山小学校(宮部博文校長)は、平成二年三月完成に向けて今、急ピッチで工事が進められています。

同校は木造二階建、一、三六七㎡で計画されており、間取りは普通教室を南面に、音楽室の間仕切りを可動式とし、全校集会、研修等に利用できるように工夫されており、居住性に富んだ、しかも地域に開かれた校舎となりそうです。

教育委員会に伺うと、現在の六年生が短期間でも新校舎で学習をさせてやりたいと言っています。県下でも極めてユニークな校舎が完成するのも間近のようです。

# 人と木のふれあい街道

## 研修事業で木工の里へ

肱川町では、研修事業推進要綱を定めて、視察や研修を行い、さらに研究や実験を通して実践に向けた人づくりに必要な研修等をしてもらうため、ファイトある方に対し助成をしています。今回は昨年十二月二日～四日まで、岐阜県加子母村、清見村へ三名(正山風の会々員)出かけ、木のことなら木工品から住宅づくりまで手がけている木のふる

### 加子母村は山の町

加子母村は、東濃松の里として、古くから裏木曾と呼ばれ尾張藩の林業経営の中心地であった。

面積の九十五%が山林(肱川町は七十八%)である。その豊富な山林資源を活かし、林産物はもちろん、建築協同組合による加子母松の良材と伝統技術で産直住宅を届ける事業にも取り組んでおり、間伐材を利用した木工品、伝統ある工芸品等を町の特産品として、人と木のふれあう町づくりを推進している。



モクモクセンターここで年商1億円

その昔、尾張藩は「檜一本首一つ」といわれた停止木をはじめとする多くの禁制を定め立木の伐材を制限するとともに植林などの事業を行い、



センター内は所せましと木工品が並ぶ

山林の保護・育成にあたったという。

これらの木材は明治神宮を始め由緒ある建造物の御用木として使われるなど加子母村の松は高級建築用材といえる。

### 山のものならなんでも モクモクセンター

モクモクセンターは新林構事業で「林産物加工品等展示販売施設」として昭和六十年にオープン、事業費六、八〇〇万円で作られた施設である。

店内を見ると、木工品・工芸品・製材品・山菜・乾物・漬物・盆栽・庭木・山野草・園芸用品・資材・加子母茶・はっか糖・その他林産物各種、山の物ならなんでも揃うといったセンターで

ある。

木工品ひとつひとつを見ても日頃、わたしたちはプラスチックや樹脂製品に囲まれて生活しているが、ここではなにかしら木、木の温もり・木の安らぎ・木の文化といった、忘れていたものの素晴らしさを発見する。

木のインテリアと木のファッションがいったいどの店内は木に慣れ親しんできた村の人達の文化と伝統技術の素晴らしさが同居している。

センターの売上高は年一億円というが、これは国道二五七号線(飛騨高山、下呂温泉の近く)という立地条件に恵まれているせいかもしれない。

### 産直住宅を届ける

良材と伝統技術で産直住宅をお届けしますというキャッチフレーズで、かしもひのき建築協同組合による産直住宅事業もおこなっており、この事業は木材や大工さんばかりでなく、屋根・左官・建具等すべての職人がグループとなつてとり組むという。建前には村から村長が出向きお祝いを述べ、村からの記念品を贈呈するという念の入れよう。

近県はもとより、東京・千葉・大阪・名古屋等々に住みよい住宅をどけていくという。

しかし、この産直住宅事業についてはくわしく研修出来ず残念であった。

### 肱川でも取り組みを

本研修で特に感じたことは、木工品製作と一口にいっても、まず商品として認めてもらうためには、良質の木材と高度な技術が必要である。樹種の特性を知り、ロクロの技術習得、大変なのは木の乾燥・保管・漆塗りの工法だと思われる。どれをとってみても大変だと思われるがやれないことはない。

まず、自分達の身の回りにあるいろいろな木材を素材にした小物木工品の製作から取り組んでいけばよい。

さいわい町には、特産開発センターもあり、食品を中心とした特産品づくりと併せて、肱川産の木工土産品等の研究開発を進めたいと実感した。

この他、飛騨高山の近くの清見村にある工芸家達の村であるオークヴィレッジを見学し、強力なリーダーが育つところに産業が生まれると確信したと同時に「風おこし」はつづまるところ人づくりが根っこであると痛感した。

### 研修参加者(正山風の会々員)

- 嘉城 上田 武
- 共栄 沖野 嘉忠
- 山槌 上田 公生

# 規律・誠実・義務を確認

## 平成二年消防出初式

恒例の肱川町消防出初式が二月十一日(日)午前十時より肱川中学校で来賓多数参列のもと、団長以下一九七名が出動して挙行されました。

当日は、あいにくの雨となり部隊訓練やはしご操作などの日頃の訓練の成果が披露できず、体育館での式典となりました。

消防活動における功績と永年勤続に対して、日本消防協会・愛媛県知事・愛媛消防協会長・大洲



各分団の一斉放水(中学校下河原)

喜多消防団連合会長・肱川町長表彰等三十五名の団員が表彰を受けました。

式典終了後小雨をついて中学校前の河原で、小型ポンプ一〇台による一斉放水を行ない出初式をしめくくりました。

なお、表彰された団員の皆さんは、次の方々です。

### ◎日本消防協会会長表彰

副団長 山下道教

### ◎功績章

第五分団副分団長 東 光穂

### ◎勤続章

副団長 山下道教

### ◎愛媛県知事表彰

第一分団分団長 森本正吉

### ◎愛媛県消防協会長表彰

第二分団分団長 寺岡勝信

### ◎功績章

第五分団班長 (十五年以上) 大森廣行

### ◎勤続章

第五分団班長 (十五年以上) 大森廣行

### ◎大洲喜多消防団連合会長表彰

第一分団々員 城戸英樹

第二分団々員 白岩千明

第三分団々員 亀井和夫

第四分団々員 亀田健助

第五分団々員 富永眞二

渡辺貞雄

門脇熊義

高橋 優

黒田利光

木下英孝

東 利幸

山下新一

### ◎肱川町長表彰

第一分団々員 松本隆寿

第二分団々員 岩田良一

第三分団々員 富永廣次

第四分団々員 和氣哲弘

第五分団々員 和氣栄一

久保忠信

上田恒雄

丸川浩一

山田正和

上田公生

中岡 明

岡山俊司

第二分団団員 (十年以上) 宮田 昭

### ワンポイント健康 ② 磨いたつもり 歯磨き

磨いているのと磨けていないのとは違うということがあります。磨いたつもりでも磨けていなければ、磨いていないのと同じです。

一生懸命歯磨きをやっているという人でも、むし歯と歯周病で悩んでいる人を見かけることがあります。

よく診察をしてみるとやはり磨き癖があつてブラッシングのできていない場所と、できていない場所がありました。

また、歯ならびも十人十色で同じ歯ならびの人はいません。歯の向きも、出っぱり具合も各人全て違います。

したがって、磨き方も全て違うはずなんです。各人に合った磨き方を早く覚えることが必要です。

歯はただ単に磨くのではなくて歯の表面についたプラークをおとす目的をもって磨くことが必要だと思えます。

ブラークをおとすには、歯ブラシの毛先を使うことが一番効果的であるようです。

雑な方法で何回も磨くよりも一日一回でも良いから、丁寧にブラッシングするのが効果的であると思えます。

### わが家のアイドル ⑦

富永智子ちゃん(月野尾) 昭和62年10月14日生 2歳4か月



お父さん 政男さん(39歳) お母さん 泰江さん(32歳)

高田佳奈江ちゃん(中野) 昭和62年12月6日生 2歳2か月



お父さん 栄治さん(28歳) お母さん 千佳子さん(30歳)

佳奈江は、おとうさんと遊ぶのが大好きで、毎日仕事から帰って来るのを楽しみに待っています。

近頃、いろんな事が出来るようになっていき、子どもの成長に驚いています。元気でやさしい子が育ってほしいと、思います。

# 政治家の寄附は

## 罰則で禁止

### 公職選挙法が改正されました

今回の改正の大きなポイントは、金のかからない政治の実現と選挙の公正の確保に資するため、寄附の禁止規定などが強化されたことです。

### 1 政治家(候補者、候補者となろうとする者)および現に公職にある者は、寄附をすると処罰されます。

政治家が選挙区内にある者に對して寄附をすること(政党や親族に対するものおよび政治教育集会に関する必要やむを得ない実費の補償は除かれます。)は、いかなる名義をもってするものであっても禁止されており、次のものを除きすべて罰則の対象となります。

- ①政治家本人が自ら出席する結婚披露宴における祝儀。
- ②政治家本人が自ら出席する葬式や通夜における香典。
- ①や②であっても、選挙に關してなされた場合や通常一般の

社交の程度を超えている場合は処罰されます。なお、政治家以外の人が、政治家名義の寄附をすることも罰則をもって禁止されません。  
※政治教育集会に関する実費の補償のうち、食事や食料の提供は禁止され、処罰の対象となります。

入学、卒業、就職、結婚、出産などのお祝



### 2 有権者が、威迫してあるいは政治家を陥れる目的で寄附を求めると処罰されます。

政治家に對し、寄附を出すように勧誘や要求をすることも禁

止されており、政治家を威迫してあるいは政治家の当選または

被選挙権を失わせる目的で勧誘や要求をされると処罰されます。政治家名義の寄附を求めるこ

とも禁止され、威迫して求めると処罰されます。

### 3 政治家は、年賀状などのあいさつ状を出すことが禁じられます。

政治家は、選挙区内にある者に對し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、暑中見

舞状などの時候のあいさつ状(電報なども含まれます。)を出すことは禁止されます。

### 4 政治家や後援会が、有料のあいさつ広告を出す処罰されます。

政治家や後援団体(いわゆる後援会)が、選挙区内にある者に對するあいさつを目的として、新聞、雑誌、テレビ、ラジオな

どにより、有料の広告(いわゆる名刺広告など)を出す処罰されます。

なお、政治家や後援団体に對し、あいさつを目的とする有料の広告を求めることも禁止され

既式の花輪や香典



### 5 後援会が、花輪、香典、祝儀などを出すと処罰されます。

後援団体(いわゆる後援会)が、花輪、供花、香典、祝儀その他これらに類するものを出したり、後援団体の設立目的により

行う行事や事業に関する寄附以外の寄附をすると、その時期のいかんを問わず、処罰されます。

### 1、2、4および5によって処罰されすと公民権停止の対象となります。

この改正は平成二年二月一日から実施されます。

### 「ハローワーク大洲」

安定所の愛称決定!

大洲公共職業安定所

☎二四一三一九一

安定所では、住民のみなさん方に親しまれ、地域に根ざした機関として発展していくことを目指して「さわやか安定所運動」を展開しています。この運動の一環として愛称を公募したところ、多数の応募があり、その中から「ハローワーク」を採用しました。「ハロー」というあいさつの言葉に「出会いを大切に」という意味を込めたもので、これを機会に、みなさんに一層信頼される安定所作りとサービスの向上に取り組みたいと思っております。ぜひ、「ハローワーク大洲」をご利用下さい。

### 安全を啓蒙(LPガス)

プロパンガスのことなら、なんでもお気軽にご相談下さい。

「LPガス安全機器普及運動」を推進しています。

### 相談時間

平日・午前9時～午後5時  
土曜・午前9時～12時

### 相談電話

0120-25-6678

### 相談所

愛媛県エルピーガス保安協会

# 活動三年間を振り返って

民生委員 宮田 義盛

昭和六十二年は、民生児童委員制度発足七〇周年に当り、記念式典全国大会が始まって、各都道府県や各地で二十一世紀にむけての、社会福祉増進の方策がたてられた年でありました。以後三年、民生委員として地域における活動をしてまいりましたが、その職責が果たせたであらうかと思っております。日常の活動の中で、あれも、これも、と考えておりますが、いろいろな事例にあたる度にすんなりと解決出来ないもどかしさもあります。

助を進めて行く事が、もつとも大切であると思っております。そうすることによって、気軽に安心して相談を受け、正しい状況の把握ができて、それに即応した活動がはじめてできるものだと信じております。いろいろな事例に出くわして考えますことは、民生委員だけでは解決出来ること、出来ない

ことがあります。今後は勇気を出して、すべての人々と協力し、そして公正を旨として、社会福祉増進のために活動を進めたいと、今更ながら思っているしだいです。



## 「恩給欠格者の皆様へ」

この度、平成元年度予算措置により、いわゆる恩給欠格者（恩給法でいう旧軍人軍属であつて年金たる恩給又は旧軍人軍属としての在職に関連する年金たる給付を受ける権利を有しない者）の方のうち、外地等勤務経験者で加算金を含めた在職年が三年以上で平成元年九月一日以降、請求時において日本国籍を有する方には書状を、更に七〇歳以上の方には高齢者の順から銀杯を贈呈されることになりました。

### 1 対象者の範囲

①書状  
外地等に勤務した経験のある方で、恩給法でいう加算金を含めた在職年が三年以上で、平成元年九月一日以降、請求時において日本国籍を有する恩給欠格者。

### ②銀杯

前記①に該当する方のうち、請求時に七〇歳以上の方が請求できます。

2 用紙は、役場町民課にあります。

## 戦後、ソ連又はモンゴルの地域において強制抑留中、死亡された方の遺族の皆様へ

戦後強制抑留され、本邦に帰還された方々等に対しましては、平和祈念事業特別基金等に関する法律により慰労品等の贈呈を行っているところでありますが、このたび、新たに、戦後、ソ連又はモンゴルの地域において強制抑留中に死亡された方(帰還途上死亡された方も含みます。)の遺族で、平成元年9月1日において日本国籍を有する方に慰労品(書状・銀杯)を贈呈することとなりました。

慰労品の贈呈は請求に基づいて行うこととしておりますので、請求をされる方は、次の点に留意のうえ、請求書類を平和祈念事業特別基金へ送付してください。

### 1 遺族の範囲

配偶者(婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含みます。)、子、父母、孫、祖父母又は兄弟姉妹が請求できます。

請求できる順位は、

- ①配偶者、②子、③父母、④孫、⑤祖父母、⑥兄弟姉妹の順序です。

(注) 遺族が平成元年9月1日以降死亡した場合において、その者が死亡前に慰労品の請求をされていなかったときは、その死亡した遺族の相続人が、自分の名前で請求できます。

### 2 請求書用紙は、役場町民課にあります。

活動の中では、ささいなことでも一人で解決できることや、委員会全体で協議を必要とするなどを通して、失敗した事や時には誤解をうけることもあったと思います。それぞれの個人には種々のプライバシーがあります。それら

# 都市生活者の「自給自足」願望を 満す過疎地……私の実践

## 四国肱川皆農塾 坂根 修

### 大農法・小農法

農業は大別して大農法と小農法に分けることができる。大農法は外需型農業であり、小農法は、内需型農業であるわけだが、日本の農業はいま、大量生産大量消費による低コストの実現をめざし、国際競争力をつけることによって日本農業の未来を開こうとしている。そのための基盤整備は、日本各地で行なわれ、



手づくり簡易鶏舎で鶏君は悠々自適

大変な設備投資をしているわけだが、これは意識するしないにかかわらず大農法・外需型農業を選択しているのである。

しかしながら日本の農業が大農法・外需型農業を選択してはならない理由が二点ある。それは日本の耕地はアメリカなどと比べればはるかに少ないわけで、大量な生産量で勝負すべく国際競争力をつけようなどという発想は地の利を全く無視したものである。

当然ながら耕地の少ない日本は「量」で勝負するのではなく

「質」で勝負すべきで、この誤った選択は農民を借金地獄に落としかねない。

もう一点は、日本は工業立国という選択をして今日に至っている。もし仮に耕地の問題を解決したとしても、アメリカの大耕地の農産物生産量に太刀打ちできなるとしてもその大量な農産物をどこに輸出するのかという問

題がある。工業立国日本の工業製品の輸出は各国の響感(おんかん)を買うほどの勢いで国際収支のバランスを崩しているが、これに加えて農産物も輸出するとなれば通商摩擦は一層拡大し国際問題となる。

当然、日本の農業の選択すべき道は小農法・内需型農業であり、この愛媛県肱川という山村においても「量」で勝負すべき農業でなく「質」で勝負すべき農業ならば勝算があると言える。それは小農法であるがゆえに自然破壊とは結び付くことなく、自然を温存したまま人間が自然と共存できるなら、これこそ「ふるさと」づくりの指針となるのである。

### 皆農塾

私は地方の在り方は健全な農業の存在なくして成り立たないと思っている。ふるさと創生資金による様々な発案はせん香火的要素が強く、竹やぶに一億円の札束を捨てるのが最良の案だという揶揄もあながち否定できない。それほど地方の在り方の問題は主題をはずれたところでは論じられなくなってしまうている。健全な農業の再生が余りにも困難極まりないための所作である。これから紹介する「皆農塾」は打開策のない日本農業の中にあつてある指針を

示していると思われる。今迄、農業の中に必要な思想的、重要性を説いてきたが、この項から経済的な要素を含めて論じていきたい。

一九七七年、私はサラリーマン生活にピリオドを打って一人の百姓となった。既存の農家でなくサラリーマン家庭の出で、農地もなく労働力も資本もないところから出発した。きつかけは有吉佐和子著「複合汚染」で、その中に出てくる放し飼いによる鶏の卵を隣の御隠居が大変よろこんだという話からヒントを得て鶏を飼い始めた。その頃は鶏の放し飼いによる養鶏入門書はなく暗中摸索の中十年の歲月を費やした。

鶏は卵が直売しやすく日持ちがし、その品質と安全性によって少々高く売れるのなら少資本・少労働によって生計を立てることは可能だった。体力もさ程必要としないこの養鶏法は脱サラと呼ばれる人達にとつては願ってもない百姓入門の糸口となった。

「都市生活者のための、ほとんどに食っていきける百姓入門」という私の第一冊目の出版本は好評で、その本を読んで集まってきた人達の中に寝食を共にする人が増え、「皆農塾」が誕生した。スタッフとして皆農塾の一員となる人、一年間の研修を終えて独立する人と様々で、最初

は都会からの脱サラ組が多かったが段々に農家出身も増えていった。皆農塾は農業経営の中に農業研修を取り入れ、経営と研修を一体とし、鶏だけにとどまらず野菜・米・麦なども農場経営の中に取り入れていった。(以下次号)

### 無料 交通事故相談

車社会の中で生活している私達です。交通事故でお困りの方はおられませんか。専門の相談員が親身になってご相談に応じます。

相談日 月曜、金曜、午前九時半～午後四時四十分  
※弁護士相談日 毎週木曜 日午後一時～四時

電話の御相談もお受けします。

☎〇八九九一  
四五―二三三五 (直通)

日本損害保険協会  
松山自動車保険  
請求相談センター  
松山市花園町一―三  
日本生命  
松山市駅前ビル六階

平成元年度歳末たすけあい募金結果報告

(1) 義援金総括表

区分	募金額
戸別募金	521,313
その他・有志	109,504
計	630,817

(2) 部落別明細書

単位：円

部落	戸数	金額	部落	戸数	金額
小畑井	7	3,500	下鹿野川	47	28,700
萩野尾	5	2,511	上鹿野川	71	41,902
汗野生	24	15,000	京造	7	3,500
道野尾	15	8,000	見の越	5	2,500
上森山	17	10,600	月野尾	8	5,000
八重栗	11	5,500	下敷水	13	7,500
山槌	21	11,570	敷水	20	9,950
協生	28	16,616	上敷水	2	1,300
嘉城	22	13,560	下嵯峨谷1	13	7,473
共栄	29	20,500	〃 2	4	2,000
中居谷	49	25,328	上嵯峨谷	11	6,600
白石	21	10,434	菟野尾	22	11,600
影地	14	7,600	橡の木瀬	2	1,000
広常	38	20,966	柳郷	18	10,700
久保	33	18,616	郷	18	12,055
大平	27	14,110	市之畦	13	7,100
大屋敷	16	8,250	瓜生谷	18	10,000
森	11	7,500	町	28	17,015
肱栄	13	6,500	藤之原	20	10,550
大和	32	17,500	小倉	6	3,000
中野	64	37,900	津	24	13,956
小藪	52	25,851	合	919	521,313

「地域でささえあひ、明るいお正月」をスローガンに、歳末たすけあい運動を進めました。町民各位のご理解とご協力により、目標額を大きく上回る事が出来ました。心から厚くお礼申し上げます。

この募金は、十二月二十六日に配分会を開き、町内のねたきりの人、長期療養者、施設入所者等の皆さんに対して、民生委員、役場社協の職員の手で、それぞれ訪問し、皆さんのまごころを伝えました。

募金の結果は、次のとおりです。

ご協力ありがとうございました

歳末たすけあい募金



募金を整理する民生員の皆さん

ひとり暮らしの老人訪問

(肱川郵便局の皆さん)

高齢化社会と言われる今日、肱川町においても、高齢者率(65歳以上)が21%を越え60人以上の人が一人で生活されています。今、行政の中で老人福祉が一番大きく取り上げられています。

国では、老人家庭奉仕員の増員、福祉施設の増設等積極的に取り組んでいます。十分なものとなるには、

みんなのまごころ

愛の募金箱を開きました

まだまだ時間がかかると言えます。社会福祉協議会では、福祉関係の人々のご協力を得て、独居老人の暮らしの様子など把握に努めています。手が廻らないのが実情です。この様な中で肱川郵便局では、局員の発想により一年前から、町内の70歳以上の独居老人を対象に約40人の方を、毎月必ず一回以上訪問され、異状の有無、措置等をして頂き、また、内容を社会福祉協議会へ、



みんなの真心、愛の募金筒

町内各所(保養センター・郵便局・鹿野川荘・農協・特産開発センター・役場)へ、愛の募金箱を窓口等に置かせて頂いていましたが、十二月の歳末たすけあい募金分配会において開きました。

合計で、四六、三五四円の沢山の浄財を頂きました。

高齢者福祉部会を発足

この浄財は、社会福祉協議会のまごころ金庫へ納付し、福祉の向上に役立たせて頂きます。

今後においても関係者と相談の上、町内各所へ愛の募金箱を設置させて頂きたく思っています。このたびは、誠にありがとうございました。

報告して頂いております。『郵便さんが声をかけてくれるので、安心して暮らせる』とある老人も大変喜んで居られました。

局員の皆さんは、大変大きな仕事を持ちながら、そのかたわらボランティア活動として、今大きな社会問題とされている一人暮らしの方々に、温かい力づけをして頂いているわけです。

今、社会が求めていることはこの局員の皆さんが、実行されている福祉の心だと思えます。

一月三十日、社協事務所において、高齢者福祉部会を開催。高齢者福祉に対する住民の意識、在宅要介護老人への効果的なサービス提供、老人家庭奉仕員の派遣、総合的な在宅援助サービスについて話し合いました。

正副部会長

部会長 浅井 義明

(部落長地区代表)

副部会長 浜田 タネ

(母子寡婦福祉会長)

# 第39回森林組合通常総代会開催



第39回総代会（町公民館にて）

去る二月六日、旭川町公民館に於いて、第三十九回の通常総代会が開催された。総代会には、八幡浜地方局大洲出張所森林林業課福田寛課長、県森運蝶野恭一会長、日本きのこセンター松山事務所桜田章所長、大野和町長、銚岩勉農協長他町内団体の方の御臨席のもと開催され、東理事の開会の挨拶、平成元年度亡くなられた、理事上田治男氏、前組合長香川亀久次郎氏に対し黙禱、河野

### 総代会付議事項

組合長の総代会の挨拶の後、議長に岩田清茂氏を選任して議事に入った。  
第一号議案より第十三号議案まで審議され、いずれも原案通り可決された。飛野理事の閉会の挨拶で総代会を終了した。  
総代会付議事項、運営の基本方針、出資金計画は次の通りです。組合員の皆様の御協力をお願い致します。

### 運営の基本方針

総括	木材、椎茸価格の低迷で林業は極めて厳しい情勢でありこれに対処するため、地域林業の真の担手にふさわしい組織並びに経営体制の強化をはかり森林のもつ公益性や木造住宅の良さを広める運動を行うとともに山を守り育てる森林組合活動に努める。
指導部門	1. 各種林業振興事業の推進と生産技術の向上を図る。 2. 協業体制の確立をすすめる、林業の経営近代化を図る。
販売部門	1. 木材、椎茸、緑化木、ぜんまいの系統共販を推進する。 2. 間伐、除伐施業協業による林産事業を拡充する。 3. 椎茸共同選別、共同計算の成果を上げる。 4. 椎茸加工品の生産販売の拡大
部門購買	1. 優良山行苗を生産し斡旋する。 2. 生産資材の斡旋、系統購買を推進する。
利用部門	1. 林道、作業道の開設を推進する。 2. 受託森林造成事業の拡充と、森林経営事業の実施にあたる。 3. 作業路開設及び椎茸槽場造成事業を実施する。 4. 木工品生産販売の推進
部門融	1. 組合員に対する林業振興事業資金の貸付。 2. 制度資金を活用し林業経営の近代化を図る。
部門管理	1. 職員の資質の向上を図る。 2. 健全な組合運営と活動を展開する。

### 出資金計画

	口数	金額
出資目標額 (平成3年度末)	300,000	60,000,000
昭和64年度末 出資額	172,659	34,531,800
増資金額	127,341	25,468,200
平成2年度 増資金額	62,500	12,500,000

付帯決議事項の件  
本議案の決議事項について、軽微な事項の修正及び行政庁より指示があった場合には、本旨に反しない範囲において修正することを理事会に一任する。

- 三、平成二年度借入金最高限度額決定の件 千四億円以内
- 四、平成二年度余裕金預入先決定の件
  - 旭川農業協同組合 伊予銀行
  - 組合員に対する貸付金の最高限度額(特別法令によるものを除く)及び債務保証
  - 最高限度額並びに貸付金、売却金等の利率決定の件
  - イ、貸付金 最高限度額 五百万円とする。
  - ロ、債務保証 最高限度額 百万円とする。
  - ハ、貸付金・仮渡金・前渡金・売却金等の利率 年率一〇・〇％以内 延滞料 一四・六％以内
  - 六、経費の賦課並びに徴収の件 林道開設、改良 組合員割
  - 八、公共林道開設事業の件 中津小倉線 一、〇〇〇m
  - 七、面積割とする。
  - イ、販売手数料 販売品売上代金の五％以内とする。
  - ロ、林産手数料 林産経費の五％以内とする。
  - ハ、造林補助金事務取扱手数料 取扱金額の一〇％以内とする。
  - ニ、森林造成事業手数料 取扱金額の一四％以内とする。
  - ホ、農林漁業資金取扱手数料 取扱金額の一・五％以内とする。
  - ヘ、受託事業手数料 取扱金額の一〇％以内とする。
  - ト、施設及び機械利用料(別紙)
  - 九、森林総合整備事業実施の件 造成他 継続 三七三ha 三千九百万円(予定)
  - 一〇、間伐促進対策事業実施の件 除間伐 五〇ha 六百三十九万円(予定)
  - 機械施設 一台 九十一万二千円(予定)
  - 一、団地施設計画実施の件 更新 二、〇三〇ha 小畑井・汗生・小藪・大屋敷・大和・敷水・鹿野川・月野尾・共栄
  - 一二、県単独林道整備事業の件 作業道 六路線 三、二四八m 五千四百万円
  - 一三、役員報酬額決定の件 作業車道 一九路線 一二、〇〇〇m 五百万円
  - 一四、役員報酬額決定の件 千八百万円以内

# 農機具

## 展示即売会賑う

農協では二月九日と二月十日の両日、農機具センター横広場に於いて農機具と小物の展示即売会を開催した。

経済連、イセキ農機外各メーカーと農機推進協力員の手伝いをいただき、農家の方々から希

望のある各農機具について使い方や性能等、説明をし、農家の方も手でさわって見たりして熱心に聞き取っていた。

又小物品についても大変賑わいで好評だった。



### 募集要領

- 実施月日 平成3年2月4日(月) ~ 2月7日(木)
- 募集人員 45名(最少催行人員35名)
- 行程 3泊4日
- 参加資格 平成2年3月31日までに、下記の定期積金をされた方を参加資格と致します。

預金種類	預金額	期間	満期支払額
定期積金	毎月10,000円	12ヶ月	利息のみ

旅行費用は満期時に精算致します。

- 現金参加もけっこうです。  
120,000円(概算)  
〔旅行代金に含まれるもの〕  
全行程中の交通費、食事代、宿泊費、入場料、観光料、主催旅行保険1,000万保、ショー代、写真代、飲物少々、消費税等、諸税を含みます。
- 添乗員同行

### 青い空透通る海

## 沖縄・西表島へ

農協、定期積立貯金で、沖縄と西表島、石垣島へ行ってみませんか、只今募集中です。

一月号で申込期限を一月三十一日としておりましたが、三月三十一日まで延期致しますのでよろしくお願ひ申し上げます。

企画・後援

脛川農協

電話 三四一三三二





### 優良材生産は直材づくりから!



### 椎茸生産はクスギ林造成から!

第531回 平成2年1月27日  
県森連市より (単位才当り:円)

長さ	末口径	スギ		ヒノキ		マツ	その他
		チョク	マガリ	チョク	マガリ		
4 m	7 cm 下	312	235	385	235	18cm上 66 24cm上 77	松バルブ 7cm上 末口長さ1.7~1.9m 25円
	8~10cm上	362	295	620	377		雑バルブ 7cm上 長さ 2m 43円
	11~12cm上	70	-	102	-		
	13 cm上	70	-	171	-		
3 m	7 cm 上	152	133	176	133	18cm上 60 24cm上 66	バリ材 材(松・杉・桧) 末口3~6cm 長さ 2m 72円
	8 cm 上	214	本	258	239		
	11 cm上	36	210	70	-		
	13cm上(元)	84	-	159	-		
2 m	7 cm 上	-	-	-	-	松ハリ材 16~22cm 3 m 91円 4 m 91円	
	8 cm 上	14	-	14	-		
	16 cm上	28	-	56	-		
	30 cm上	49	-	109	-		
6 m	13cm上(元)	102	-	310	-		
	13cm上(元)	109	-	405	-		
特選	13cm上(元)	112	-	237	-		
	13cm上(元)	238	-	1,370	-		

備考 杉、檜、材全般に保合相場推移。しかし、品薄優良材は、依然好人気、間伐を推進しよう。

肱川町森林組合乾椎茸相場表

- 1. 市売日...平成2年1月17日
- 1. 販売数量...24ケース 328.0kg
- 1. 平均単価 3,019円
- 1. 銘柄別価格

銘柄	単価	比率	銘柄	単価	比率
大厚	-	-	特大葉	-	-
中厚	-	-	特用中葉	-	-
小厚	-	-	特用小葉	-	-
大ウス	-	-	大バレ	2,876	16
中ウス	3,971	9	中バレ	3,256	11
中小ウス	4,172	10	小バレ	2,190	6
小ウス	4,390	5	変形	3,060	5
ジャミウス	2,490	8	色落ウス	-	-
冬大	-	-	色悪	2,385	30
冬中	-	-	黒子	-	-
冬小	-	-	その他	-	-

1. 概要 秋子の足長椎茸が少なくなった為、バレ葉等については、少し単価が上がりはじめた。良品質の椎茸が採れ始めたので秋子椎茸の御出荷をなるべく早目をお願い致します。

## 財産造り・山

ヒノキとスギとマツ

木材生産では、材価が安くて山へ行っても金にならないと考えている人がおられると思います。しかし、山は手入れをすれば、すばらしい財産になります。

これは、前月書いたことですが、それはどれぐらいたすばらしい財産になるのかといふと、ちよつと極端な例ですが、御紹介したいと思えます。

◎木曾のヒノキ

ヒノキと言えども日本でも最も代表的な樹種ですが、そのヒノキのなかで最もすぐれたヒノキは、長野県の本曾ヒノキです。日本を代表するヒノキであるばかりでなく、その材質・長さ(長級)・太さ(径級)において、これに二番目、三番目をあげるのがむづかしいほどすぐれており、世界を代表するヒノキだとも言えるでしょう。

伊勢神宮にも使われている本曾ヒノキは、他のヒノキと比べて材質が軟らかいため、柱などの構造材としてよりも一般に高級な造作材として知られています。木目が通っていて、色がきれいで、かおりがよく、加工しやすいという特長をもっています。

◎たかがスギ、されどスギ

スギは木目が通直で軟質、水湿に耐え、加工が容易であることから、幅広い用途に使われています。また、現在の日本の造林樹種の半数をスギが占めています。それだけに、スギには、材質的にみてもよいものと悪いものとの両極端があり、値段的にも驚くほど大きな差があります。

一般にスギはヒノキよりも安いと考えられています。ヒノキの下にスギがある、というわけですが、けれども、吉野スギの一番サシミになったところの値段は、1㎡当り七百万円、本曾ヒノキの三倍もの値段になります。

柱材で見ますと、四方柱四寸角(十二cm角)ですと、四m長さで一本当り四〇万円ぐらになるそうなので、ひと口にスギと言っても「ヒノキの下にスギがあるが、

ヒノキの上にもスギがある」ということです。

◎更の上にスギ

ピンからキリまでと言いますが、このように同じ樹種であっても価格の差の大きいもの代表としては、マツをあげる事ができます。いま、ヒノキの上にスギがあると言いましたが、そのスギよりも高価な木材として、一寸考えられないでしょうか、マツ、床柱材としての肥マツ(赤味で樹脂分の非常に多いマツ・ヤニマツともいう)があります。一般的ではありませんが、肥マツの床柱材の桁角は、長さ三m一二cm角で、㎡当り一千万円、一本当りでは、四十三万円はするでしょう。ところが、一番安いのもマツなのです。一番高いものと一番安いもの、ピンとキリがマツであり、その幅のなかにスギが入り、さらにスギの価格の幅のなかにヒノキが入ってくるわけです。「木材に強くなる本」(株)日本林業調査会発行)より」

以上、御紹介しました事例は、極端すぎて参考にならないと思えますが、これ程の山もあるというのを知っていただければ幸いです。次回は、実際に、間伐材を㎡当り三〇万円以上で出している事例について御紹介したいと思います。

林改・加藤

# 今月の農作業

## 野菜

### ジャガイモの植付け

①特性 土質は特に選びませんが、水はけの悪いところでは、必ず高うねとします。また、日当たりのよい場所を選び、同じナスやトマト、ピーマンなどを2〜3年以上栽培していない畑でつくります。

②種イモ準備 春作には男爵・メイクインの品種が向いており、1a当り15〜20kgの種イモを準備する。

③圃場づくり 2週間以上前に1a当り苦土石灰10kgを全面に散布し、よく耕しておきます。元肥は堆肥200kg・ヨーリン4kg・化成肥料10kgをうねづくりのときに溝施肥します。

④種イモ植付け 種イモは、30g内外のものは1個植え、60gぐらいのものは2つ割りにして用いるようにします。

うね幅60cm、株間25cmにとり、深さ15〜20cmの溝を掘りし前記の元肥を施します。その上に土を入れて(間土)、種イモの切り口を必ず下にして植え、5〜8cm覆土しておきます。晩霜にやられないよう、

芽の出る少し前に1回目の土寄せをする。

## 水稲

### コシヒカリの水管理(初期)

根づくりを中心とした管理―田植直後の水管理のねらいは、苗の活着、分けつの促進です。

活着後は、田の水を落として根に酸素を供給し、根の活力を高めます。コシヒカリは徒長しやすく、茎が細く倒伏しやすいので、適正な施肥管理と共に、生育初期からの間断灌水や中干し等きめ細かな水管理が大切です。

#### 1. 間断灌水

活着後は、除草剤の効果をとさないよう注意して、早目に間断灌水を始めます。気温の上昇に伴い、メタンガス・硫化水素等の有害ガスの発生が急激に増加するので、それをおさえるためにも間断灌水を行います。

#### 2. 溝切り

水の走りが良くなり、水管理がしやすくなります。作業は溝切機・重石等を使用し、時期は田植後15〜25日とし、作業の1〜2日前に落水し土を少し固めておきます。

#### 3. 中干し

## 果樹の管理

田植後、早期栽培30日頃、短期栽培25日頃に開始し、出穂前22日頃まで行います。

### 一、ゆずの整枝せん定

三月は常緑果樹のせん定時期である。まず、過密植園では間伐を行い、続いて、混み合っている部分の間引せん定を主体に行う。せん定後、樹冠内部まで日が当たるよう誘引を行う。せん定の際特に留意したい点は、ウィルス病にかかり玉太りの悪い樹は必ず間伐する。

### 二、ゆずの春肥施用

三月中〜下旬に施用する。施肥量は農協の指針を基準に施用するが、樹勢や葉色を見て加減する。前年成り過ぎて黄変落葉している樹は、施肥量をやや多目に施用し樹勢の回復を図る。黄変落葉には、肥切れだけでなく、カミキリムシやウィルス病に侵された場合も同様の症状が出てくるので、原因をよく究明することも大切である。

### 三、キウイフルーツの花腐れ細菌病の防除

三月上〜中旬(コサイド)カスミンポルドウ水和剤千倍液を散布する。この病気は薬剤防除では完全でなく、棚下の通風・採光・排水をよくし、適正な肥培管理等耕種的防除が不可欠とされている。

## 畜産

### 「子牛の事故を防ごう」

子牛の病気は、①下痢を主とする消化器疾病、②感冒・肺炎を主とする呼吸器疾病が大半です。

#### (対策)

①子牛は、生後一カ月ごろまでは消化器が未発達である。堅い飼料・変販したもの・サイレージ等の刺激の強いものは、下痢の原因になるので注意が必要。

②牛舎床面は、常に乾燥し、定期的に清掃・洗浄・消毒を行う。

③母牛の汚れ、特に乳房部が不潔であると、ウィルス性や寄生性の下痢の原因となるので、十分注意する。

④哺乳子牛は、寒さに弱いので保温に注意する。

⑤運動場には、よく出して自由に運動をさせる。

⑥水は、新鮮なものを自由に、十分に与える。

⑦疲労や急激な環境変化等ストレスをさける。

⑧早期発見、早期治療に心掛ける。



## 3月集配予定表

- 3月1日 木大谷方面
- 3月6日 火宇和川北方面
- 3月7日 水岩谷方面
- 3月8日 木宇和川南方面
- 3月13日 火月野尾・小藪方面
- 3月14日 水 中津・子子林方面
- 3月15日 木大谷方面
- 3月19日 月 岩谷方面
- 3月20日 火宇和川北方面
- 3月22日 木宇和川南方面
- 3月27日 火月野尾・小藪方面
- 3月28日 水 中津・子子林方面
- 3月29日 木大谷方面

### 3月醤油配達予定表

- 3月9日 金 岩谷・小藪方面
- 3月23日 金 宇和川方面

### 3月LPG配達予定

- 2日(金) 大屋敷・大平5日(月) 上石丸・師走野・下小藪・中野8日(木) 藤之原・町・瓜生谷の一部10日(土) 八重葉・上森山・大成・谷・百ヶ市・正山12日(月) 久保15日(木) 嵯峨谷・見の越・月野尾・京造17日(土) 広常・影地19日(月) 中津・小倉20日(火) 森・朮栄・硯・久下・樋の口22日(木) 白石・上小藪・中小藪24日(土) 中居谷・嘉城・共栄・道野尾・赤岩28日(水) 大駄場・柳・郷30日(金) 下、中、上敷水・菟野尾

# 新春に五〇〇〇人の快走

## 第九回健康マラソン大会 第十回 肱川 駅伝大会

今年一番の社会体育行事として、第九回健康マラソン大会と第十回 肱川 駅伝大会を、一月二十一日(日)に開催しました。

当日は、よい天候に恵まれ上々のコンディションでした。健康マラソンは、一キロ、二キロ、四キロ、七キロの四コースで、幼児から大人まで約二百六十人の参加がありました。

駅伝大会には、一般、中学生、高校生が六区間・十五キロに、四十チーム・二百四十人の選手が参加し、健脚を競いました。

肱川中学校を午前十時に、駅伝とマラソンが、町長のピストルで同時にスタート。各選手が帯になって、とび出して行きました。健康マラソンは、昨年より百人の参加者が増え、会場は大変にぎわいました。

駅伝大会は、今年は一区間増やして開催しましたが、中学生をはじめ多くのチームが参加をいただきました。一般の部は、各分館単位のチームがそろい、九チームが



一斉にスタート

抜きつ抜かれつ好レースを展開しました。結局、中央チームが見事優勝を果たしました。選手の交通安全のために、警察をはじめ、交通安全協会、交通指導員のみなさんのご協力をいただき、事故もなく大会を終えることができました。また、記録・集計には、女子青年団員のみなさんにご協力をいただきました。役員のみなさん、ご苦労さまでした。結果は次のとおりです。

### 健康マラソン大会 入賞者

- 四キロコース
- 〔一般男子〕 村本 知 律(正山小教員)
- 〔一般女子〕 西本 智恵子(中居谷)
- 〔高校生女子〕 堀山 好 江(肱川分校二年)
- 〔小学生男子〕 中 岡 誠(正山小六年)
- 〔小学生女子〕 桜田 ひろみ(正山小六年)
- 七キロコース
- 〔高校生男子〕 上田 祐 士(肱川分校一年)
- 〔小学生男子〕 山田 天 洋(正山小六年)

### 駅伝大会結果

〔一般の部〕	時間	分	秒
一、中央	一・〇二	一七	
二、農協	一・〇四	〇七	
三、川上支署	一・〇五	一四	
〔男子の部〕			
一、肱中野球B	五六	〇二	
二、〃 〃 E	五六	三四	
三、〃 〃 A	五七	二四	
〔女子の部〕			
一、肱中テニスA	一・〇九	五四	
二、〃 バレーD	一・一〇	一七	
三、〃 バレーC	一・一〇	五九	

### 駅 伝 大 会 区 間 賞

	1 区 (4km)	2 区 (2.4km)	3 区 (1.9km)	4 区 (2.1km)	5 区 (2.4km)	6 区 (1.9km)
一 般	今岡義博 (中央) 16' 39	和気清和 (川上支署) 9' 51	大字根秀夫 (亀の子) 7' 20	森岡修一 (亀の子) 8' 34	松本芳典 (中央) 9' 00	小亀賢二 (亀の子) 7' 18
男 子	熊野司 (野球A) 15' 34	金野友樹 (野球E) 9' 26	増田義人 (分校C) 6' 55	堀尾明希 (野球B) 7' 40	岩岡広志 (野球B) 8' 45	尾花末広 (分校C) 6' 44
女 子	藤川愛 (テニスA) 18' 45	吉田美鈴 (バレーA) 10' 03	山田千景 (バレーD) 8' 04	兵頭久美 (ブラバンA) 9' 25	丸山和美 (テニスA) 10' 19	村田富美 (バレーA) 8' 29

※男子・女子は分校と中学校が一緒(クラブ名は中学校)



一般区間賞



女子区間賞



男子区間賞

# 君たち 龍馬になれ

## 第42回 成人式

第四十二回成人式は、一月十五日(成人の日)に公民館で、新成人者二十九名を迎えて開催しました。

当日は、午前九時から式典を行いました。

成人証書の授与、町長式辞、記念品贈呈、来賓の祝辞の後、成人者を代表して、見の越の富永美穂さんが、「今日、社会人として恥ずかしくない道を進むよう覚悟を新たにしました。今日から、諸

坂本龍馬は、土佐の郷土(下級武士)の生まれだが、風雲急を告げる時局を洞察し、常に時代の先を読み、自らの使命を自覚して、行動をした。脱藩という大罪を犯してまで、日本の将来を考え、明治維新の礎を築いたが、その実現を見ずして三十三歳の若さで暗殺された。あなたたちも、これからの人生で、龍馬のように力強く、夢に向

先輩方に負けないよう、この豊かな自然と恵まれた風土の中に生きがいのある生活の実現と夢のあるふるさとづくりをめざします」と、力強く答えました。

その後、大洲市市民課長の村上恒夫さんから「君たち、龍馬となれ！」と題して記念講演をしていただきました。

村上さんは、「坂本龍馬脱藩の道を探る『いろは丸の謎』などの著書があり、大洲市の史談会々員として、歴史の研究をされてきました。

坂本龍馬が脱藩した時の謎の四日間を解明、発表されて



新成人 29名を迎えて

かって行動を起こしてほしい。私にとっての龍馬のように、あなたたちにとっての何かを見つけ、頑張ってほしい。

君たち龍馬になれ！と力強く語った。

ていただきました。

その後、青年団による記念の餅つき、そして会食で交歓をし、思い出になる成人の一日を過ごしました。

### 「大谷文楽」ぼくらの誇り

#### 大谷小学校文楽部



全国へ放映中です

ぼくらの里の誇る『大谷文楽』を習い、ふるさとを見直そう、と大谷小学校(徳永満男校長36人)では、去年の五月に大谷文楽クラブを結成し、練習に励んできましたが、二月四日の学芸会で卒業記念の発表をしました。

又、それに先立つ一月三十日にはNHKの衛星放送『ふるさと発信』の番組で全国に紹介されました。

この少年文楽クラブは、去年の五月、ふるさと見直しの一環として五・六年生を対象に文楽クラブ(富永小百合さんら13人)を結成。毎月第二・第四火曜日の創意の時間に、大谷文楽保存会の中塚忠さんと清水万喜男さんの指導を受けてきました。

子供達が習ってきたのは「牛若弁慶五条橋の出会い」。牛若丸と弁慶の人形をそれぞれ三人が抱え、頭と右手、左手、そして両足を受け持って演じます。浄瑠璃が流れ

る中、拍子木の音を響かせながら、人形と子供の動きが一体となるように……懸命に取りくんできました。

学芸会の当日は、プログラムの最後を飾る熱演を見せてくれました。

指導に当たられた中塚さんらは「人形遣いは三人のチームワーク。

子供らは練習熱心で、将来が楽しみ。短い時間なので大変だったが、よく頑張った。自分の郷土には立派な文楽があるんだという誇りを持ってくれたのでは……」と話され、長い目での後継者育成も考えられておられます。

こうしたふるさとに残る文化財を大切に保存し、伝承していきたいものです。

### 芸能発表会と講演会へどうぞ

文化協会の芸能部門発表会とトップ話の講演会を次のように肱川町公民館で開催します。お誘い合わせてお出かけ下さい。

- 日時 平成二年三月十一日(日) 午前十時から四時まで
- 場所 肱川町公民館
- 内容 演劇・詩吟・舞踊・詩舞・民謡・三味線・大正琴・琴・歌謡曲・他たくさん。

講演会は、「トップ話の魅力」の演題で和田良普先生のおもしろい、トップ話やトンチ話です。

(午後二時～二時三十分) 楽しい一日です。

# みんなのしあわせを願って13

## 日常の差別意識を考える 同和教育推進主任 大字根秀夫

テレビで、こんな話が紹介されてきました。  
外国の話でしたが、その夫妻は都会での生活をやめ、田舎へ移って昔からの夢だった牧場経営を始めます。子供たちも、牛の世話など朝早くからよく手伝いをします。十分な収入が得られるわけではありませんが、希望に満ちた生活を送っているわけです。

ところが、子供たちが、学校でいじめられるのです。「牛のにおいがする」といってからかわれたり、仲間はずしにされたりするわけです。それを聞いたこの夫妻は、怒ったり、抗議したりするかわりに、我が子を通しているクラス全員の子供たちを自分たちが経営している牛舎に招待したのだそうです。そうして、牛の乳しぼりをさせながら、「あなたたちが飲んでいるミルクは、こうしてできるのよ」と話して聞かせたのだそうです。

次の日から、クラスの子供たちが変わっていったのは言うまでもありません。  
差別に対する正しい感性という

のは、「いじめてはいけません」「差別はいけません」といった言葉の教育ではなく、こうした日常生活の中で育つものだと思うのです。私たち、差別に対する正しい感性を育てるところか、無意識に差別意識をうえつけている場合が少なくありません。よく言われることですが、子供たちに「勉強しろ」という場合を考えてみましょう。意識の中に、勉強すればホワイトカラーになり、そうでないと肉体労働者になるから勉強しなさいという職業差別の意識がないでしょうか。汗だらけになって働く人よりもホワイトカラーの人の方をと認識しているところから、自分でも知らないうちに勉強を強制してしまうことがよくあるのです。

ある講演会の記録の中に、こんな話もありました。  
信号待ちをしていた子どもが、信号の変わるのを待ちかねて渡ろうとしました。すると、そばにいた母親が、「赤信号で渡ったら車にはねられて死んでしまうよ」と注意しました。ところが、「死ねへんわ」と反論します。母親は、交通ルールを子供に教えようとしたのでしょ。次に、こんなことを言います。「死ねへんかってても、〇〇さんみたいに、足が『ちんぼ』(原文のまま)になるよ。」と。

母親の言葉が、無意識のうちに「障害」者差別をうえつけているのは明白です。  
一方で、これも差別意識からく

るものだと思いますけれども、差別に無関心にさせていることもよくあります。体の不自由な人が歩いているとします。子供が、その人を指さして何かと質問してきた場合を考えてみて下さい。その人と共に生きていくというものはなく、「そんなこと言うもんじゃないありません。だまっておきなさい。」という形で関係を絶ってしまおうことが多いのではないのでしょうか。口を封じていく。知らん顔で通り過ぎていく。同和教育についても同じことが言えます。同和地区の子どもであれ、同和地区外の子供であれ、差別について関わらないようにしつけられていく。そうしたことが、無意識の中でくり返されているように思われるのです。

このような形で差別に慣れっこになっている子供たちに、『差別はいけません』と教えてもどれだけの効果が望めるでしょうか。差別に対する感性を幼少期から育てることが大切だと言われる理由はここにあると思います。

今一度、自らの意識の問題を見つめ直すことが必要だと思うのです。子供たちは、親の姿、親の生き方、すなわち、大人の生きざまから大切なことを学ぶといえます。気づこうともしないで差別をやり過ごすより、自らが差別者であることに気づき、その自分を問い直しながら生きていく人間でありたいと思うのです。

### 少年中 志

Boys be ambitious

自覚・立志・健康



親子手紙の交換(兵頭さん親子)

### ファインダー



「消費は最大の美德なり」という言葉が流行したことが、あったように思います。小さい国という単位でしか物事を考えなかつた時代は別として、今は地球(世界)単位で考えなければならぬ時代で、我々日常生活の小さい事が、地球と結びついていきます。

時々孫がやって来ます。一日もいたら、カミオムツが屑籠にいっぱいになります。恐ろしくなるのです。もう一人の孫が来て、二人になったらそれは凄いです。カミオムツの山です。日本中のあかちゃんに使ったカミオムツを集めたら、一体どんな山になるのでしょうか。カミオムツは再生しません。原料は殆ど木材、

一日どのぐらいの山林が地球上から、消えている事になるのか。我々日本人は、割りばしを使います。一人当りの年間使用料は、平均して二百六十九膳、一週間にすると五・一六膳だそうです。年間日本中では二百五十六億膳、木材使用料にすると、約四十一万立方メートルにもなるのだそうです。我が国の木材総使用料からみると、1%にも足りない量だそうですが、使い捨ての灰になるもの、本当におしいことです。

「はしの持ち歩き運動」を進めている人達があるようですが、その心分かります。『自然の恵み、生命を大切に、地球を守る。身の回りの小さい事の中にも持ちたいものと思えます。』

募 集  
**私の庭・花いっぱい**  
**コンクール**



○花いっぱい豊かな心を育てよう

○花いっぱいふれあい、連帯を考えよう

○花いっぱい楽しみながらできる町づくりを考えよう

公民館では、町内の婦人・地域風の会・学校などの協力を得て、「花いっぱい運動」を展開しています。

この運動は「ひじかわ風おこし運動」の一環として、地域の空き地や道端、プランターなどでシンボル花壇や花街道をつくり、グループで協力していく中からお互いの心のふれあいや連帯感を育てようというものです。

さて今回は、グループの活動とは別に、「私の庭・花いっぱいコンクール」として、個人で家庭で花いっぱい運動を展開していただいている方を対象にコンクールを計画しました。

花畑で、プランターでと家庭で花づくりをされている方の応募をおまちしています。方法は次のとおりです。

第二回  
**「私の庭・花いっぱい」**  
**コンクール**

期 間 平成二年四月一日から十二月三十一日まで  
 申 込 コンクール参加希望家庭は平成二年三月三十一日までに、肱川町公民館へ申し込んで下さい。  
 審査方法 ご家庭で、一番きれいに咲いたと思われる時にこ

連絡下さい。公民館から伺って、実物審査と写真撮影をします。  
 ・賞 最優秀賞(賞状と楯、副賞)(二部)一点  
 優秀賞( )  
 二点  
 努力賞( )  
 二点  
 ・その他 サルビア、インパチェンスなど、公民館で苗をたてるものについては希望により苗を配布します。  
 その他の花については、種子を配布します。  
 ※花畑の部とプランターの部に分けてコンクールを実施します。

山 花 壇  
 (花) (花) (花)

巨木を生かして  
 葉ボタン、パンジー  
 金魚草などたくさんの花がある。



春は桜につつじ、秋は紅葉と私達を楽しませてくれる鹿ノ川園地、今では、丸山公園のシャクナゲ園、鹿鳴園の施設等も整備され、県内でも有数のすばらしい公園となっています。この鹿ノ川園地は、昭和三十四年に完成した鹿ノ川ダムを中心に、観光地として整備されたものです。

私が役場へ勤め始めた昭和四十年頃には、まだ、公園に通ずる道路も無く、旧役場の裏から登って行く小道が唯一の道でした。その頃はまだ、公園といっても名ばかりで展望台と遊歩道と水路のみでした。園内には栗の木が大きく繁り、桜やつつじはちらほらと言った感じでした。昭和四十二年頃、ダムから大駄場に登る道路の工事を始め、その後、丸山公園側からの道路を開放し、ダムから河辺橋の全線が開通。保養センター誘致のため、公園内を走る大駄場線が開放されました。予子林に通じたのは、その後です。今では、この道は古くからあり、必要不可欠なものと思われていたのですが、まだ

リレー随筆 (207)  
**展望をもって**  
 中野 上 岡 茂



まだ新しい道路なのです。ですから、大駄場公園内にある樹木は道路の無い頃に植え付けされた物が殆どで、植栽管理は大変なものでした。

私の祖父が、公園にモッコクの木を植えてもらおうと言って、自宅の庭から掘り出した大きな苗木を、当時、担当をされていた中塚さんと二人で、役場裏の小道をかついで上がったのを思い出します。

桜の消毒、煎定等、ダム周辺と合わせてよく行ったものでした。

今でこそ、すばらしい公園になっていますが、道路も無い頃から、少ない予算で少しずつ、形を作ってきた先人達に、敬意を表したいと思います。

物事、全て目先だけを見つめず、長い道程の一部として事に携わり、大きな成果を上げて行きたいものです。

今後、皆さんで協力し合い、大駄場を中心とした附近一帯の、夢の実現を祈りたいものです。

